学校教育目標
「主体的に学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成」

矢中だより

第２９号
令和８年１１月１３日
由利本荘市立矢島中学校

大先輩に学ぶ～小中高連携講演会～



11月10日（火）の午後、矢島中体育館にて「小中高連携講演会」が開催されました。

これは「矢島城址の学びの丘歴史展事業実行委員会」の主催によるもので、矢島にゆかりのある東京証券取引所初代社長・土田＊＊氏の生誕90周年を記念して開催されました。講師として、土田氏の元部下であり、現在は平和不動産株式会社代表執行役社長・由利本荘市ふるさと応援大使を務められている土本＊＊氏と、ご長男で三井物産株式会社金属資源本部鉄鉱石部部長の土田＊＊氏のお二人をお迎えしました。

日本経済の中枢や世界の舞台で活躍されるお二人のお話はスケールが大きく、大変心に響くもので、生徒たちにとっても、郷土への誇りと自らの将来への意欲を高める貴重な機会となりました。

このような素晴らしい学びの場をご提供いただいた矢島城址の学びの丘歴史展事業実行委員会の皆様、ならびに関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

今回の出会いと感動を胸に、矢島から世界へ羽ばたく生徒が育っていくことを大いに期待しています。







生徒の感想用紙より

□周りからの反対や逆風があっても一歩も引かず、頑張っていたと知り、とても信念のある人だと感じました。３つのアドバイス（挑戦・誠実・矢島を誇りに）をこれからの生活に結びつけて、より良い生活を送れるようにしたいです。※講演１

□鉄鉱石を採取し、鉄を作る仕事はスケールの大きな仕事だということを知りました。この仕事は自分一人ではできなくて、チームプレーによって完成まで導けるということがわかりました。いろいろなことをしていく中で、すべて一人でやろうとするのではなく、誰かと協力することも大切だということをあらためて学ぶことができました。　※講演２

体育館にかけ声響く～全校剣道大会～

１３日（金）の午後、本校体育館にて全校剣道大会を開催しました。矢島中学校では「三道教育（書道・茶道・剣道)」を教育の柱の一つに掲げ、礼節を重んじ心身を鍛える教育に取り組んでいます。

「基本錬成の部」と「試合の部」に分かれ、基本錬成の部では凛とした「矢島剣道型」を披露しました。また、試合の部では縦割りチームの代表選手たちが、熱い戦いを繰り広げ、会場も大変盛り上がりました。全力で挑んだ矢島中剣士の皆さん、本当にお疲れ様でした。また、たくさんの応援ありがとうございました。

本大会の開催にあたり、お忙しいところ審判としてご協力をいただきました矢島町剣道浩心会の皆様、本当にありがとうございました。

総合優勝　青組　　準優勝　赤組　　第３位　黄組



基本錬成の部　優勝　赤組　　試合の部　優勝　青組

優秀選手賞　男子　＊＊＊＊さん　　女子　＊＊＊＊さん















「てっぺんタイム」スタート

９日(月)より、１・2年生を対象に基礎学力の定着に向けての強化期間（～12月2日）となりました（※３年生は入試対策)。５教科の補充を日替わりで行い、考えるポイントや図やグラフを読み取る力を付けていきます。今後も小さな努力を積み重ねて自信につなげてほしいです。



連　絡

１１月１６日（月）校内授業研究会のため、生徒は**１４：４０放課**

１１月１７日（火）市授業実践研究会のため、生徒は**１２：３０完全下校（給食有）**となります。

お迎えに来る場合は、この時間を参考にお願いします。